

樟彩

～ 岩田学園だより 2026年7月号 ～

目次	p
校長より	1
夏休み期間中の連絡	1
校内レシテーションコンテスト	2
高3医進より	2
夏休み部活動計画表	3
私学大会日程	3
部活動結果報告	3
表彰	3
図書より	4
留学を終えて	4
保健室より	5
自習室開放・真夏の寺子屋実施	6

～人生の逆算～

校長 安藤 英俊

今年はサッカー・ワールドカップ(W杯)開催年です。この原稿を書いている時点では明日から準々決勝が始まる段階で、優勝を目指す戦いがいいよ佳境に入っていきます。私は小学生の頃から海外サッカーの大ファンで、特にW杯は1974年の西ドイツ大会以降52年間、14回の大会を観戦してきました。4年に1度世界のスター選手が集い、国を代表して真剣勝負を繰り広げるW杯は、私にとって特別な存在です。その私が数年前ふと考えたことがありました。それは、「自分は生きている間にあと何回W杯を観戦できるのか？」ということでした。日本人男性の平均寿命で計算するとあと5～6回ということが判明し愕然としました。W杯はいつまでも楽しめるものと漠然と思っていましたが、人生の最後から逆算するとあと数回しかありません！そんなことがあって、「好きなラーメンがあと何回食べられるか？」「趣味の早朝ジョギングがあと何回できるか？」「地域のお祭りにあと何回参加できるか？」など、色々なことを逆算するようになりました。ちなみに、月に1回ラーメン店に

行くとして、年間12回、80歳までにあと約200回となります。あと200回しか食べられないラーメンです。それ以降、1回1回を大切に味わうようになりました。この思考を私は「人生の逆算」と名付け、時々夫婦で、「●●はあと●回」といった会話をしています。このように、残された日数の中で、できることを逆算して考える「人生の逆算」は実はいたるところにあります。例えば、部活動の大会まであと3ヶ月の中で今何をするのか、共通テストまであと200日の中で今何をするのか、などです。夏休みも同様に、「2学期始業日まであと34日の中で、今日をどう過ごすのか」を考えることも大切ではないでしょうか。そう言えば、私が小学生の頃熱中して観ていたTVアニメ「宇宙戦艦ヤマト」では毎話最後に、「地球滅亡の日まであと●●日」というナレーションとテロップが出ていました。もしかしたら私はその頃から「人生の逆算」を学んでいたのかもしれない。

～夏休み中の閉校期間における緊急連絡先等について～

夏休み中の閉校期間(8/8～8/17)における緊急連絡は学校携帯 **080-8595-4916** の番号へお願いいたします。※時間帯等により応答できない場合がありますのでご了承ください。※課題や部活動に関するお問い合わせ等、回答できかねることがございます。※緊急の連絡以外はお控えくださいますようお願いいたします。(教頭 中川 真司)

【長期休業中のICT関係のトラブル対応について】

4月にBLENDでも配信していますが、ICT関係のトラブル対応に関しては「岩田学園ICT不具合等対応フォーム」を設置しております。長期休業中になにかトラブルが発生した場合はまず、フォームのほうにご連絡をお願いいたします。フォームからご連絡いただくと直接ICT担当者へ通知と内容が共有される仕組みとなっておりますので、学校に電話をしていただくよりもスムーズに対応ができるケースが多いです。詳しい対応フローやフォームのアクセス先に関してはBLENDのほうに配信しておりますのでご確認ください。(ICT担当 八木 真也)

～校内英語暗誦(レシテーション)大会開催!～

英語科主任 平川 絵里子

7月10日(金)に、大講義室において英語レシテーション大会が開催されました。各学年から選考された代表者、中学生14名、高校生10名が大舞台に臨みました。期末考査から間もないこの日のために、クラス内選考を勝ち抜いた生徒たちの発表は見事でした。正確な暗唱や発音だけでなく、ジェスチャーや表情などを使い、体全体で登場人物の感情を表現しようという意欲も素晴らしいものでした。大人数の前での発表は、緊張の高まりもありましたが、セリフが飛んだり、声が震えたりという場面もありましたが、それもまた大切な経験であったと思います。

Last Friday, on the 10th day of July, 14 students in Jr. high school and 10 students in high school participated in the 15th annual Recitation Contest. Everyone did a great job and it was a lucky day for everyone. Thank you to the teachers and students who helped make it a great event and congratulations to all the winners!

(David Bellefleur)

受賞者 <中学の部>

第1位 川村 日登美 (3-1) Malala's Voice for the Future

第2位 鎌田 倅菜 (3-3) Malala's Voice for the Future

第3位 井上 優良 (3-2) I have a dream

特別賞 原 夏子 (2-2)

Steve Jobs Stanford Commencement Speech 2005

特別賞 豊古 彩夏 (3-2) About Pokemon

特別賞 津野 友希 (3-2) A Mother's Lullaby

川村 日登美さんの声

1ヶ月間、本当に沢山練習し、初のレシテーションで優勝することができました。これは、焦る私を励ましてくれた仲間や先生方の支えがあってこそこの優勝です。この思いを胸に、学園祭でも頑張ります! 本当にありがとうございます。



受賞者 <高校の部>

第1位 仙波 朋華 (5-2) In Search of Freedom

第2位 原 亮慶 (5-3)

If you want successes, you must think like this

第3位 釘宮 真夏 (4-2) Stay Hungry, Stay Foolish

特別賞 玉井 愛大 (4-2)

How is it that soccer has become so popular in the United States?

特別賞 姜 楽樵 (5-4) Dear Jenny

仙波 朋華さんの声

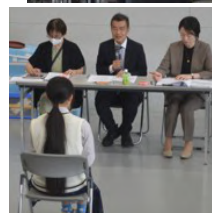
優勝するとは思わなくてびっくりしたと同時に嬉しかったです。北朝鮮からの脱北者のスピーチを参照しました。このスピーチを機に少しでも世界の人権問題や今世界で何が起きているかについて興味を持つきっかけができれば嬉しいです。



～医学部講座～

7/2(木)の午後、高1～3の医進クラスを対象にメディカルラボによる「医学部(進学のための)講座」が行われました。前半は講師による「志望理由書作成および面接対策」の説明、後半は高3希望者による集団討論と個人面接があり、特に後半は他の生徒が見守る中で思うようには喋れなかったかもしれませんが、苦勞の甲斐あって講師からはお褒めの言葉をいただきました。各国公立大学の募集要項も公開が始まり、いよいよ「天王山」を迎えます。受験生は「緊張の夏」をぜひ手応えのあるものにして欲しいと思います。

高3学年主任 立川 英季



～夏季休業中の部活動練習日程一覧～

月	日	曜	行 事	サッカー		ヨガ・ピラティス	テニス		卓球	バスケ		ギター	報道	IAC	囲碁将棋	探究		プロジェクト	家庭	書道
				中学	高校		中学	高校		中学	高校					探究班	芸術班			
7	17	金	終業式・寮生帰省								P									
	18	土		練習試合						A	A				大会					
	19	日		A	A															
	20	月					A			A	A				大会					
	21	火	IWATA×NOVA	A	A		大会	A	P	A	A				A					
	22	水	IWATA×NOVA				大会	A	P						A			P		
	23	木	IWATA×NOVA 私学研修会	A	A		A			A	A				A					
	24	金	私学研修会	A	A		大会			A	A				A			P		
	25	土		練習試合			大会													
	26	日		A	A		大会							大会（希望者のみ）						
	27	月					A		P	A	A									A
	28	火		A	練習試合			A	P	A	A				A					A
	29	水					A		P						A			P		A
	30	木		A	A			A	P	A	A				A					A
	31	金		A	A					A	A							P		A
8	1	土	転入学考査	練習試合			大会				A									
	2	日		A	A		大会													
	3	月	真夏の寺子屋																	
	4	火	真夏の寺子屋	A	A					A	A									
	5	水	真夏の寺子屋				A			A	A			大会				P		
	6	木	真夏の寺子屋	A	A		A		P											
	7	金	真夏の寺子屋	A	A		A	A	P	A	A							P		
	8	土	閉校日							A	A									
	9	日	閉校日																	
	10	月	閉校日							A	A									
	11	火	閉校日							A	A									
	12	水	閉校日																	
	13	木	閉校日																	
	14	金	閉校日																	
	15	土	閉校日																	
	16	日	閉校日																	
	17	月	閉校日							A	A									
	18	火		A	A		A	A		A	A									
	19	水	職員会議 寮生帰寮																	

第41回大分県私立高等学校体育大会 8/25(火)～8/26(水)

開会式 8/24(月)13:35 開式通告 クラスス武道スポーツセンター
バスケ 男子 8/25(火)10:30～vs福德、16:30～vs明豊 クラスス武道スポーツセンター
女子 8/25(火) 9:00～vs楊志館、東明or昭和 クラスス武道スポーツセンター
サッカー 8/25(火)10:50～vs昭和学園 佐伯市総合運動公園多目的・人工芝グラウンド
テニス 8/25(火)～26(水) クラスステニスコート (当日抽選)
卓球 8/26(水) シングルス・ダブルス 団体男子vs明豊、女子vs文理大附属 サイクルショップコダマ大洲アリーナ

～部活動等結果報告～

中学卓球部

2026年度大分市卓球選手権 @クラスス武道スポーツセンター
7/11 (土) 大分市卓球選手権 カデットの部
男子シングルス

1回戦
■小野 0-3 ■安倍 0-3 ■秋山 3-1
2回戦
■秋山 0-3 ■木原 3-1 ■高橋 2-3 ■栗谷 3-0
3回戦
■木原 0-3 ■栗谷 0-3

女子シングルス

1回戦
■今山 3-2 ■神山 0-3 ■阿部 0-3 ■増田 3-1
■岩永 2-3
2回戦
■今山 0-3 ■増田 0-3

男子3名、女子2名が初戦を突破することができましたが、まだまだ課題が多く、今後の練習に活かしていきたいと思います。
保護者の皆様には、とても暑い中学生の送迎や応援などのサポートを頂き、誠にありがとうございました。(顧問：金山順宣)



令和8年度 第65回歯と口の健康図画ポスターコンクール
優秀賞 2-2-31 伏見優奏

令和8年度 第10回歯と口の健康標語コンクール
入選 3-3-4 石井 彩恵

第72回全日本中学校通信陸上競技大会 OITA 共通男子800m
第2位 記録1分57秒96 (全中標準記録突破大会記録)
3-3-1 安部 蔵乃介 (サザンカRC)

APU・立命館コースプレゼン大会

講座Ⅰ (4-4)
第1位：グループB「ベトナム～ホーチミンをめぐる文化の旅～」
平野壘唯 平原慧空 渕野千桜季 野上マリア 秦野陽菜
片山愛梨 末棟夢乃

第2位：グループA「Let's go to Ice land」
小野寛太 永松多聞 都築美玖 木許梨那 篠原徠良
今井彩寧 高原笛
第3位：グループD「Let's go to Italy!」
堀真優 大友蓮希 永井環 石本エレン 高見紗衣果
川野友梨子 農蘇葵

講座Ⅱ (5-4)
第1位：グループC「人々が不確かな情報や噂を信用・拡散してしまう要因は何か」
石坂樹理 奥平安珠 此本聖愛徠 平川奈津美 和田龍人
第2位：グループD「大分駅商店街の空き店舗活用」
大谷明愛 後藤智尋 高松凜々 松田崇太郎 矢野真希斗
第3位：グループA「学生生活におけるストレスの原因と解決方法」
有田遍 志賀千夏 田村環 丹宗瑞葉



学園だより

～図書より～

図書主任 早川 陽子

校内読書感想文コンクールの受賞者が決定しました。

このコンクールでは、春休みの課題図書について、中学生は原稿用紙4枚以内、高校生は5枚以内で感想文を提出してもらいました。「本から得た感想や意見、人生観などが分かりやすく述べられているか」などの観点で教員による審査を行いました。どの作品も、本を読んで感じたことを丁寧に表現しようと努力していました。

特に最優秀の2作品は、本のテーマを身近なものとしてとらえ、登場人物の心情に寄り添う姿勢や、本を通して得たものを自らの成長につなげていこうとする点が見事でした。



中学最優秀 3年 鎌田倅菜 感想文題名「本当に大切な事」
(課題図書『世界から猫が消えたなら』)

優秀 1年 赤峰里邦子、川野友紀恵、2年 原 夏子

佳作 1年 渡邊璃乙、2年 吉田翔太、河野藍理、
3年 江上由香里

入選 1年 小野由栞、佐藤花野、津野心希、
2年 園田拓海、増田のどか、栗谷有人、
3年 小林緑月、部坂遥世、菊池彩也香、此本莉維愛

高校最優秀 5年 富谷知亜紀 感想文題名「『BUTTER』を
読んで」(課題図書『BUTTER』)

優秀 4年 柴尾秋史、星野心、5年 森 ゆめい

佳作 4年 高木菜々子、川村湊乃、5年 上杉咲希、鷺野優

入選 4年 釘宮真夏、後藤光結、平野壘唯、元永柚乃、
5年 永田舞花、矢野義博、此本聖愛徠、宮上蓮

～留学生の姜楽樵さんより 留学を終えて～

5-4に2025年の9月より中国から留学に来ていた姜楽樵(キョウ ガクショウ)さんが、7/13(月)に無事に留学期間を終えて、帰国しました。

留学期間を振り返り、思いを「詩」で表現してくれました。何事にも前向きに取り組んだ姜さん。これからの益々の活躍を祈っています。



窓硝子に、四季の影が静かに滲んでいる。この留学の地を離れる日が、潮のように近づいてきた。胸を焦がすような大きな感慨があるわけではない。ただ、この地で肌に触れた風、光、そして私を導いてくださった幾多の縁だけが、心の奥底に静かに沈殿している。人の生涯の記憶に残るものは、決して華やかな狂騒ではなく、こうした言葉にならぬ細やかな変化と、日々の恵みなのだろう。この地に渡来したのは、天高く澄み渡る晩秋のことであった。並木は次々に葉を落とし、夕暮れが街を淡い煤色に染めてゆく。当時の私は内気で、周囲の輪から一步を引き、ただ異国の景色を眺める傍観者に過ぎなかった。胸には厚い霧がかかり、自分の居場所さえ見失っていたのである。学園祭の騒がしい夕暮れ、人混みを逃れて校舎の屋上へ昇った。下界の歓声は秋風に流されて遠く霞み、ただ広大な空だけが眼前に広がっている。長らく心に閉じ込めていた思慕と親しみが、高風に押されるようにして、思い切って叫び出した。

「俺は！お前らが！大好きだ」

誰の耳にも届かなかったその言葉は、不思議なほどはつきりと、私自身の心に響いた。

落ち葉が大地に還り、骨まで染みる厳冬が訪れる。私はなおも心に薄い壁を作り、環境に馴染みつつも、心情を言葉にすることに躊躇いを感じていた。正月の霜の朝、諏訪神社へ初詣に赴いた。境内はしんと静まり返り、松風とお香の薫りが冷たい空気の中に漂っている。何の期待も持たずに引いた御籤には、鮮やかに「大吉」と記されていた。占いを妄信していたわけではない。しかし、その小さな吉兆は、固く閉ざされていた私の心の門を、そっと外してくれるような予

感を与えてくれた。

寒気が払われ、道端に柔らかな芽が吹く春が来る。風は冷たさを失い、穏やかに肩を愛撫する。心の緊張が解け、自ら変化を受け入れられるようになった私は、一本の細いリボンを手を取った。そっと髪をかき上げ、これまで伸びるに任せていた髪を結び直す。長く時をかけて積み上げられた髪の長さは、そのまま、私の異国での心の成長そのものであった。髪が伸びたというただそれだけの事実、私は確かな自己の変革を覚えたのである。この瞬間から、私は留学生生活を真正面から受け入れる覚悟ができた。

花びらが散り、湿やかな南風が街を渡る。お終いは、静かに訪れた。派手な名残惜しさも、過剰な悲傷もそこにはない。四季の移ろいが必然であるように、出会いと別れもまた、人生の自然な営みに過ぎないからだ。

この土地で過ごした日々、私は迷い、破れ、そして少しだけ大人になった。このすべての過程において、私を穏やかに導き、見守ってくださった先生の後ろ姿がある。言葉に尽くせぬ感謝を、いま、この地を巡る風に託したい。

これから海を渡り、故郷へ帰る。しかし、この地で得た心と思いは、一生私の胸の奥で、確かな熱を持ち続けるだろう。

波はすべての縁を繋ぎ、私たちはまた、それぞれの道を進んでゆく。

ディベートの全国大会に参加したメンバーと一緒に。 ➡
右から2番目が姜楽樵さん。



【1学期保健室利用状況】()は7月の利用状況

	内科	外科	その他
1年	65(4)	25(5)	17(1)
2年	20(2)	19(4)	28(5)
3年	64(8)	21(8)	26(10)
4年	38(8)	17(7)	37(5)
5年	37(15)	24(7)	34(6)
6年	12(3)	13(3)	27(6)

所見の味方：

う歯：有、無
尿検査：- (陰性)、± (経過観察)、+～4+ (陽性)
その他項目(身長・体重・視力除く)：異常あり、異常なし

【健康診断の結果について】

- ・健康診断へのご協力ありがとうございました。健康診断の結果は通知表の「身体発達の記録」欄をご覧ください。
- ・健康診断の結果、医療機関の受診を推奨する項目がある場合には、お子様を通じてお知らせのプリントを配布しております。歯科検診の結果につきましては、各ご家庭へ郵送する予定です。内容をご確認のうえ、各ご家庭でご判断いただき、医療機関の受診をお願いいたします。また、医療機関を受診された場合には、お手数ですが受診報告書を保健室までご提出くださいますようお願いいたします。

〈夏休みの健康〉

・生活リズム 長期休暇中は昼夜逆転になりがちですが、一度崩れた生活リズムを元に戻すことは大変です。早寝・早起きを心がけ、規則正しい生活を送りましょう。	・栄養バランス 暑さで食欲がなくなり、食事を抜いたりお菓子だけで済ませたりするなどの偏った栄養が続くと、夏バテしやすくなります。野菜を一品加えたり、冷たい麺類に野菜を組み合わせたりして、バランスよく栄養を摂りましょう。
・熱中症に注意 暑い日が続いていきます。屋外だけでなく、屋内でも熱中症になることがあるため注意が必要です。のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分補給を行うように心がけていきましょう。	

～夏休み期間中の自習室開放(8:10～15:00)について～

夏休みも学習の場を提供することで、学びのサポートに貢献したいと考えております。ぜひ自習室をご利用ください！

高校3年生 7/23、7/24、7/27～7/31、8/3～7 (4号館3階小講義室・中講義室)

中学生～高校2年生 7/24、7/27～7/31 (3号館2階特別教室東西および図書館南自習スペース)

～真夏の寺子屋実施！～

総務主任 堀 寿瑞代

昨年度に引き続き今年度も保護者会主催行事として、大分大学医学部の学生さんに、学習のサポートをして頂く「真夏の寺子屋」を実施します。

場所は、午前については大講義室、午後は3号館2階特別教室です。

課題の質問はもちろん、学習面に限らず、大学生である先輩の生の声を聞くことができる良い機会です。是非ご活用ください。なお、寺子屋に参加する際は、制服または体操服です。部活の練習着は不可とします。

【担当者一覧】

		午 前	午 後
8/3	月	川野、白下、遠藤	川野、遠藤
8/4	火	中丸、近森、高橋	中丸、近森
8/5	水	白下、近森、幡手	白下、藤原
8/6	木	幡手、竹内、川野	幡手、竹内
8/7	金	高橋、藤原、中丸	高橋、藤原



岩田中学校・高等学校

〒870-0936

大分県大分市岩田町1丁目1-1

☎ 097-558-3007

<https://www.iwata.ed.jp>

HPIはこちらから↓



Instagramも日々更新！
現在フォロワー数2415！

